

(法第28条関係)

平成19年度事業報告書

特定非営利活動法人 日本コンピュータ振興協会

1 事業の成果

今年度の本法人の事業は、昨年度に引き続き、不特定多数の方々へのIT講習会やインターネット安全教室を行ない、幅広い年代の方々へコンピュータやインターネットの楽しさや、安全に利用するための方法などを伝えることができた。また、コンピュータの操作法なども記載した会報誌を、インターネットのウェブサイト上などで配布し、かなりの成果をあげることが出来た。

さらに、福島県内の中学生を対象としたホームページ作成コンテストである、福島県中学生パソコンライアスロンを行い、中学生のコンピュータ技術の向上を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
①コンピュータの教育・支援に関する事業	IT講習会	2007年8月11日	福島県青少年会館	2名	不特定多数の人々5名	130,606
		2007年8月12日	須賀川東公民館	2名	不特定多数の人々1名	
		2007年8月18日	福島県青少年会館	2名	不特定多数の人々9名	
		2007年8月25日		2名	不特定多数の人々11名	
		2007年10月7日	会津大学	3名	不特定多数の人々15名	
		2008年3月15日	福島県青少年会館	2名	不特定多数の人々8名	
		2008年3月16日		2名	不特定多数の人々8名	
	インターネット安全教室	2008年10月6日	会津大学	6名	不特定多数の人々約57名	21,466
		2008年10月14日	福島県文化センター	10名	不特定多数の人々約21名	
		2008年10月27日	喜多方市松山公民館	8名	不特定多数の人々約31名	

③コンピュータのコンテストに関する事業	福島県中学生パソコンコントライアスロン	2008年 10月27日	福島県文化センター	5名	不特定多数の中学生	200,670
⑤コンピュータ関連出版物の発行事業	インターネット上に会報誌を発行	奇数月に発行	正会員自宅	3名	不特定多数の人々	1,838